



明けましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願ひ申し上げます。



こんにちは。2026年が始まりました。すでに20日が経過しておりますが、本年最初のニュースレターとなりますので改めて新年のご挨拶をさせていただきました。

皆様の年末年始はいかがでしたでしょうか？私ども近鉄鵜方駅の案内所はお正月も休まず通常営業をしておりましたが、正月休みに入った12/27から賑わい出し、三が日以降も例年より多くの人出でした。その理由としては志摩スペイン村のVチューバー「周央サンゴ」のイベントが1/12までということで、その駆け込み需要もあったものと思われます。主要な市内宿泊施設の予約状況も12/27～1/2はほぼ満館（1/3、4は一部施設のみ）という状況でした。

今年には伊勢志摩国立公園指定80周年や伊勢志摩サミット開催10周年、三重県誕生150年といった節目の年になります。特に国立公園80周年につきましては、志摩市としても今年の最も大きな節目と捉えており、市長も年始のコラムで次のように記されています。

「令和8年は私たちが暮らす志摩市を含む地域が「伊勢志摩国立公園」に指定されてから80周年となる記念すべき年です。戦後初の国立公園として昭和21年に指定されて以来、地域の人々はこの美しいリアス海岸の絶景と、海女漁や真珠養殖産業など、人と自然が共生する暮らしを守り抜いてきました。この80年という歴史は、自然の恵みに感謝し、守り継いできた市民の皆さんの歩みそのものです。世界に誇るこの景観と文化は一朝一夕にできたものではありません。この節目の年を、未来へ大きく飛躍するきっかけにして、国内外へ志摩の魅力をさらに力強く発信していきたいと考えています。」

伊勢志摩国立公園は他の国立公園とは異なり全体の90%以上が私有地であり、志摩市に至ってはほぼ全域が国立公園となっています。私たちはこの類い稀な地で生きて生活していることに誇りを持ち、皆で記念すべき年を盛り上げていければと思います。

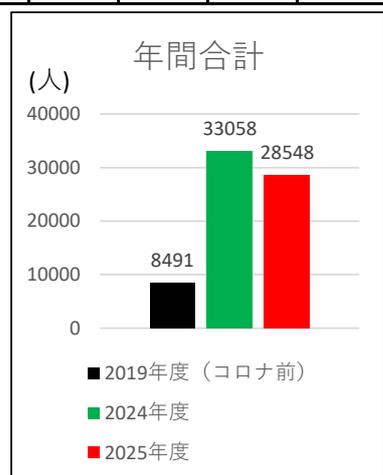
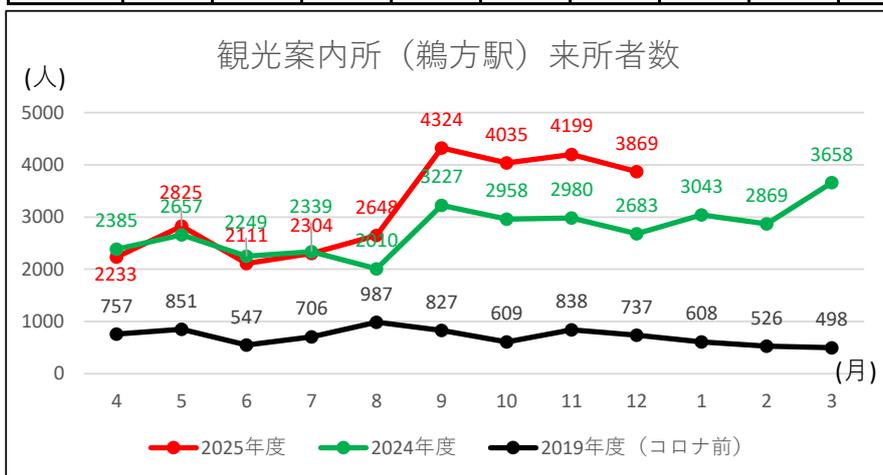
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



伊勢志摩国立公園  
指定80周年

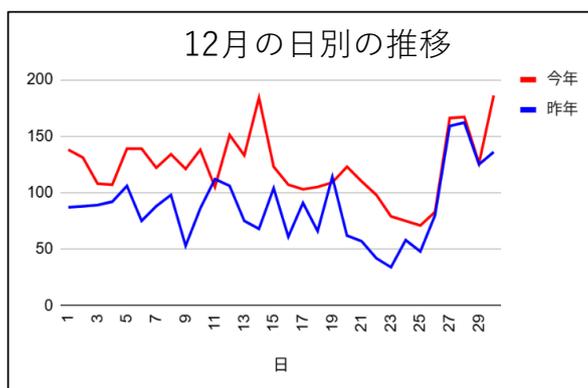
【観光案内所（鵜方駅）来所者数】

| 月      | 4     | 5     | 6     | 7     | 8     | 9     | 10    | 11    | 12    | 1     | 2     | 3     | 合計(人)  |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 2025年度 | 2,233 | 2,825 | 2,111 | 2,304 | 2,648 | 4,324 | 4,035 | 4,199 | 3,869 | 0     | 0     | 0     | 28,548 |
| 2024年度 | 2,385 | 2,657 | 2,249 | 2,339 | 2,010 | 3,227 | 2,958 | 2,980 | 2,683 | 3,043 | 2,869 | 3,658 | 33,058 |
| 2019年度 | 757   | 851   | 547   | 706   | 987   | 827   | 609   | 838   | 737   | 608   | 526   | 498   | 8,491  |



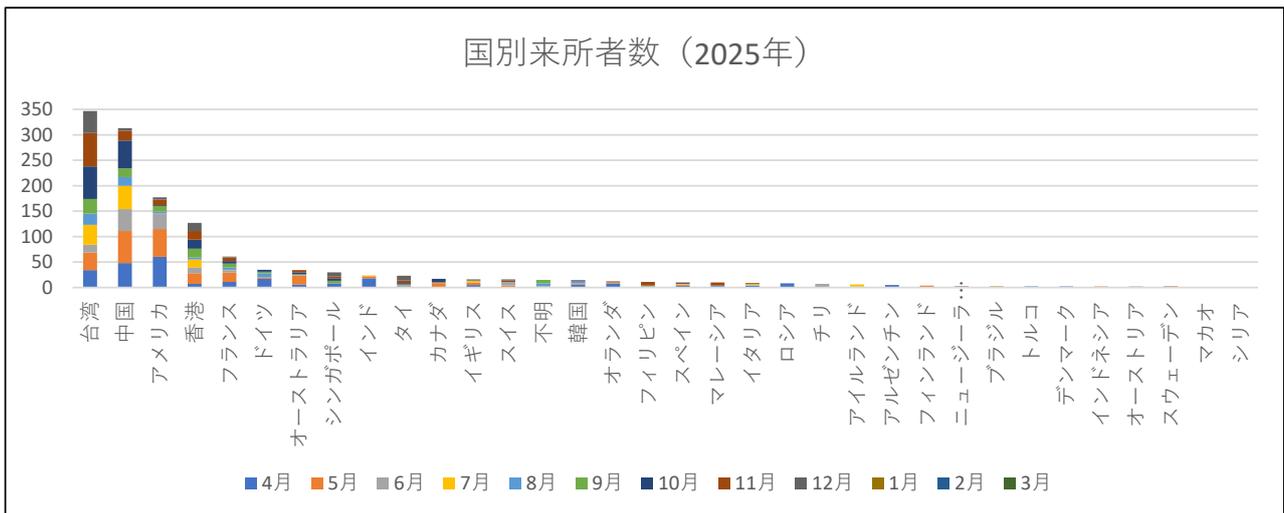
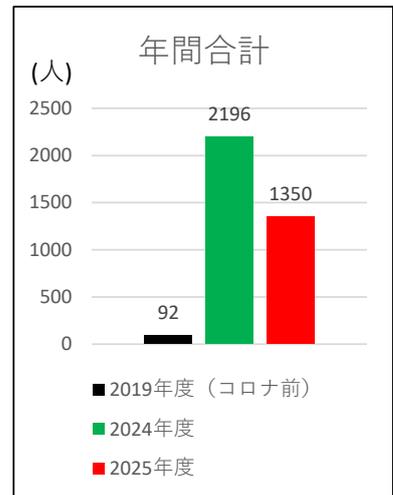
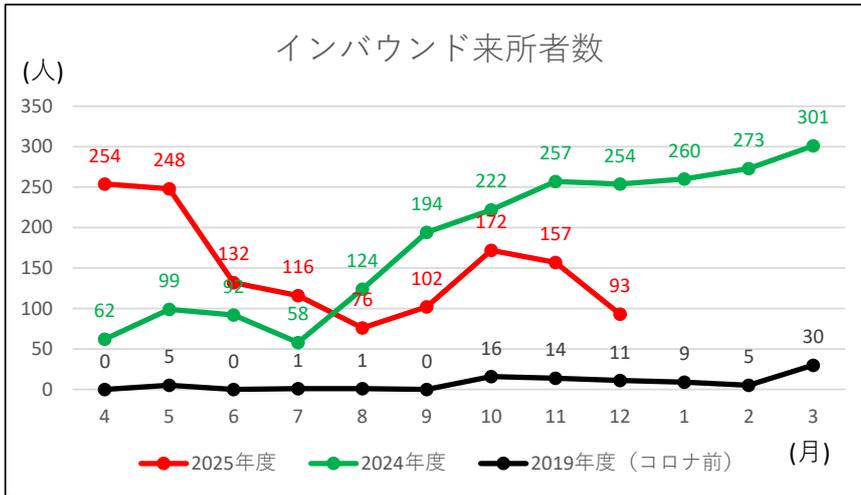
12月の来所者数は11月から▲330人の減少でしたが、引き続き前年を千名以上上回る水準を維持しました。志摩スペイン村のVチューバー周央サンゴさんのイベントや、万博後の次の旅行先として伊勢志摩が選ばれるようPRしてきた効果が継続して表れているものと捉えております。日別で見てもほぼ全日で前年を上回っていました。

1月は志摩スペイン村が休園期間に入り（1/13～2/13）、他の宿泊施設でも休業期間を設けているところがありますので志摩は閑散期に入りますが、案内所の来訪者は横山VIEWタクシーの運行日が12月より多いこともあり、1月は例年は増加します。（昨年はマンホールカード配布開始直後ということもあってタクシー増加分（+44人）以上の大幅増加でした。）



※うちインバウンドの来所者数

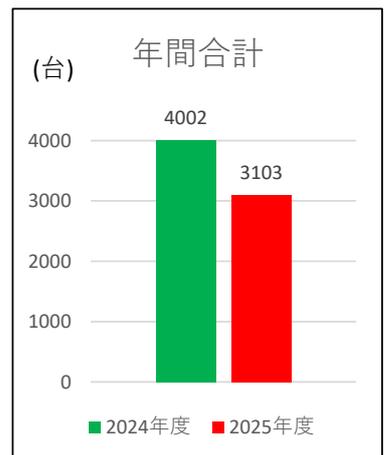
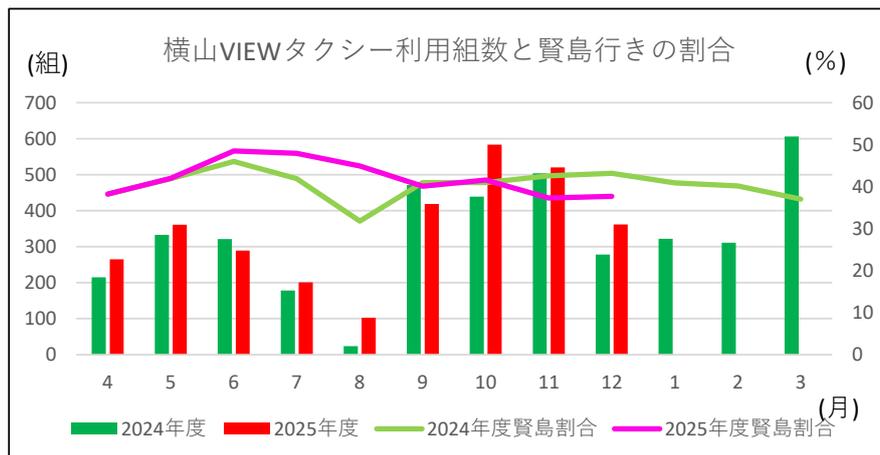
| 月      | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3   | 合計(人) |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 2025年度 | 254 | 248 | 132 | 116 | 76  | 102 | 172 | 157 | 93  | 0   | 0   | 0   | 1,350 |
| 2024年度 | 62  | 99  | 92  | 58  | 124 | 194 | 222 | 257 | 254 | 260 | 273 | 301 | 2196  |
| 2019年度 | 0   | 5   | 0   | 1   | 1   | 0   | 16  | 14  | 11  | 9   | 5   | 30  | 92    |

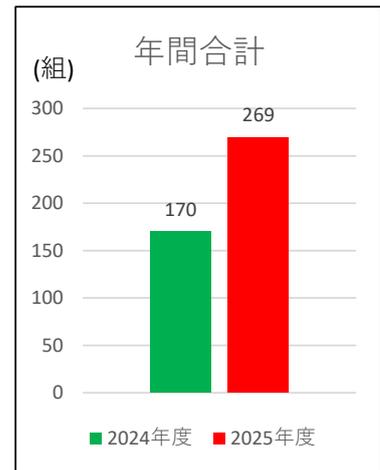
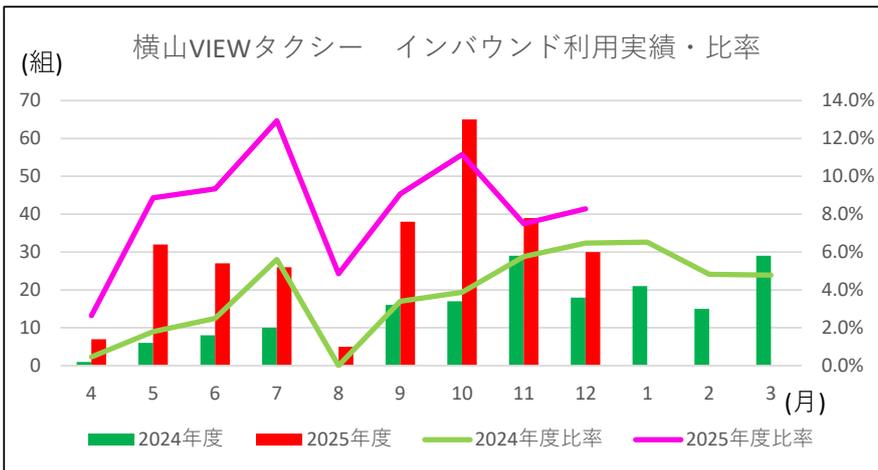
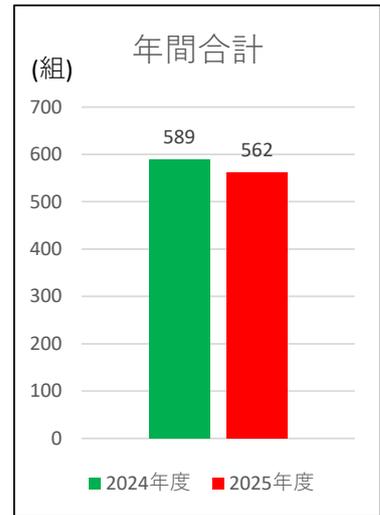
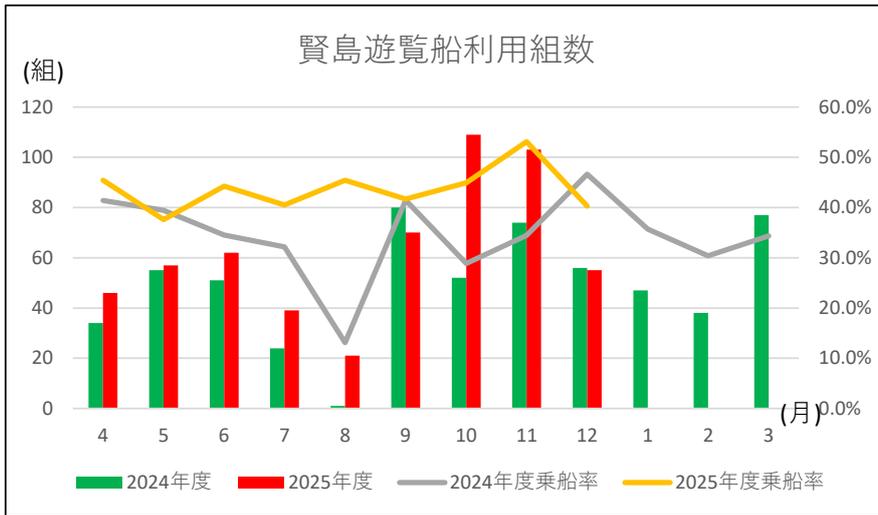


インバウンドは先月以上の急降下（▲66人）でした。「やっぱり台湾有事発言の影響？」と思われるかも知れませんが、中国は先月の19人から5人と▲14人でしたので原因はそれだけではありません。香港は変わらずですが、御三家の台湾が▲23人で、アメリカに至っては昨年前半までの勢いは影を潜め、今月は僅か4名となっています。ちなみに今月で台湾が中国を抜いてトップに踊り出しています。また初来訪国としてシリアが加わりました。

#### 【横山VIEWタクシー】

| 月      | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3   | 合計(台) |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 2025年度 | 265 | 361 | 289 | 201 | 103 | 419 | 583 | 520 | 362 | 0   | 0   | 0   | 3103  |
| 2024年度 | 215 | 333 | 321 | 178 | 24  | 471 | 439 | 504 | 278 | 322 | 311 | 606 | 4002  |



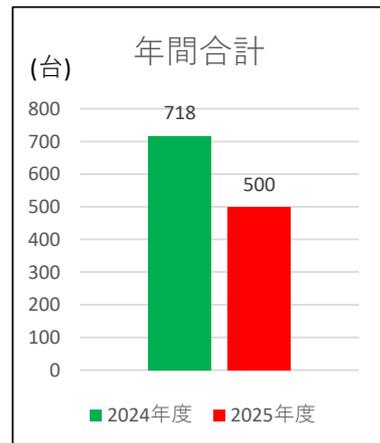
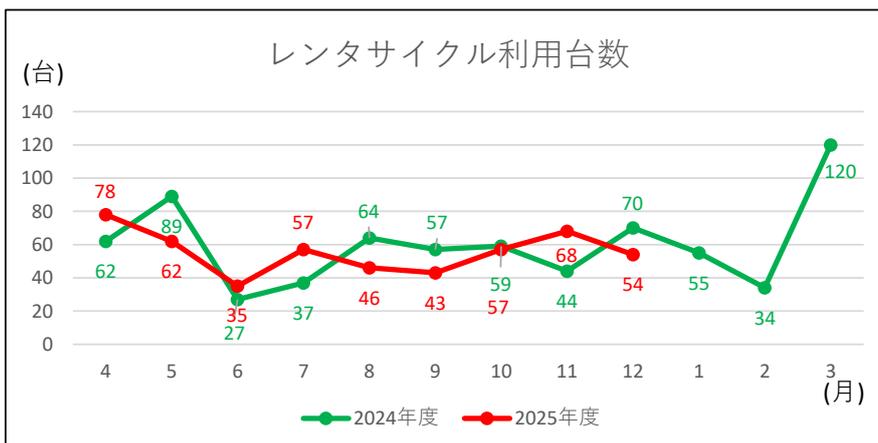


12月は運行が冬休み運休期間に入るため減少するのですが、昨年より84組多く、高い水準を維持しておりました。一方遊覧船は増加しておらずで、その原因は気候（寒い？強風などによる運休？）によるものなのかどうかはわかりません。（遊覧船全体では昨年よりも数パーセントですが多かったそうです...）

今月から遊覧船の利用率をグラフに追加しました（折線）。昨年度は30～40%でしたが今年度は40～50%で全体的には遊覧船を組み入れた周遊促進効果が年々大きくなっているものと捉えることができます。

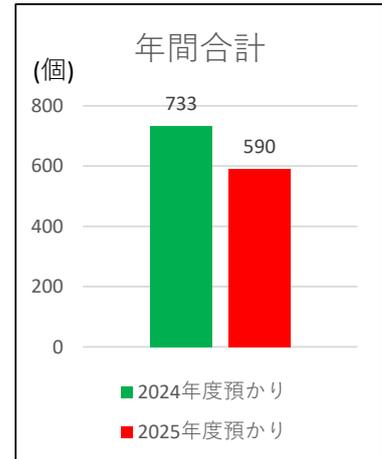
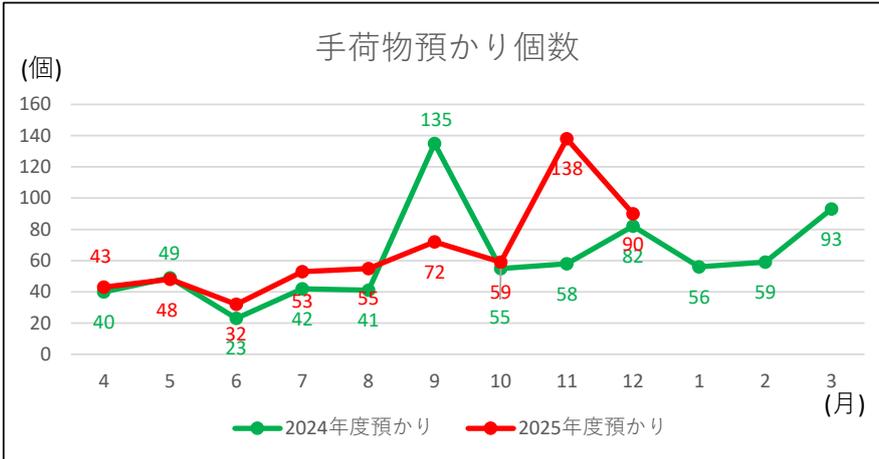
インバウンドは来所者数同様減少しましたが、タクシー利用率は微増でした。インバウンドの方は事前にVIEWタクシーのことをSNSやホームページで知った上での訪問が多いので、このような結果となりました。

#### 【レンタサイクル】



12月は11月と比較して昨年とは逆で減少し台数も下回りました。レンタサイクルはVIEWタクシーの運休期間の展望台への代替手段としてのご利用が一定数あるのですが、この12月はクリスマスの週の天候が悪かったことも一因ではないかと捉えています。（昨年は天候がよかった）

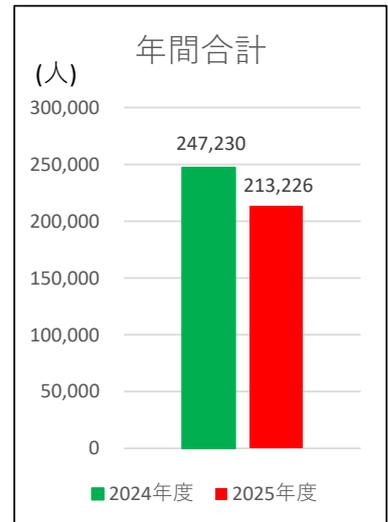
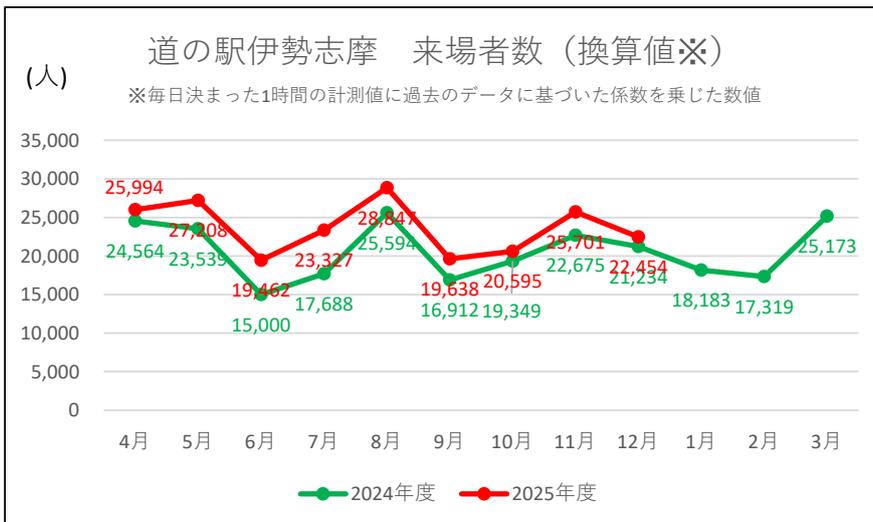
【手荷物】



12月は11月に続き志摩スペイン村のイベント効果を期待しましたが、昨年を上回りはしましたが勢いはそれほどではありませんでした。しかしながら手荷物配送サービス（市内宿泊施設へ12：30までの預かりで17時頃までに配達。手ぶら観光を推奨。1,300円/個）が11月に引き続き好調で過去最高の19個でしたので、その分を合わせると109個となりますが、それでも11月の勢いには追いついていません。

その手荷物配送サービスですが、1/14より12：30までの「早便」に加え、14：30までの預かりで18～21時までの配達の「遅便」を新設しました。これで今まで対応できなかった2本のしまかぜの到着もカバーできます。ホテル配達が遅いので需要がどれほどあるのかは未知数ですが、夕食を済ませてからチェックインされる方や、ロングステイで荷物が複数個あるような方への需要を見込んでいます。

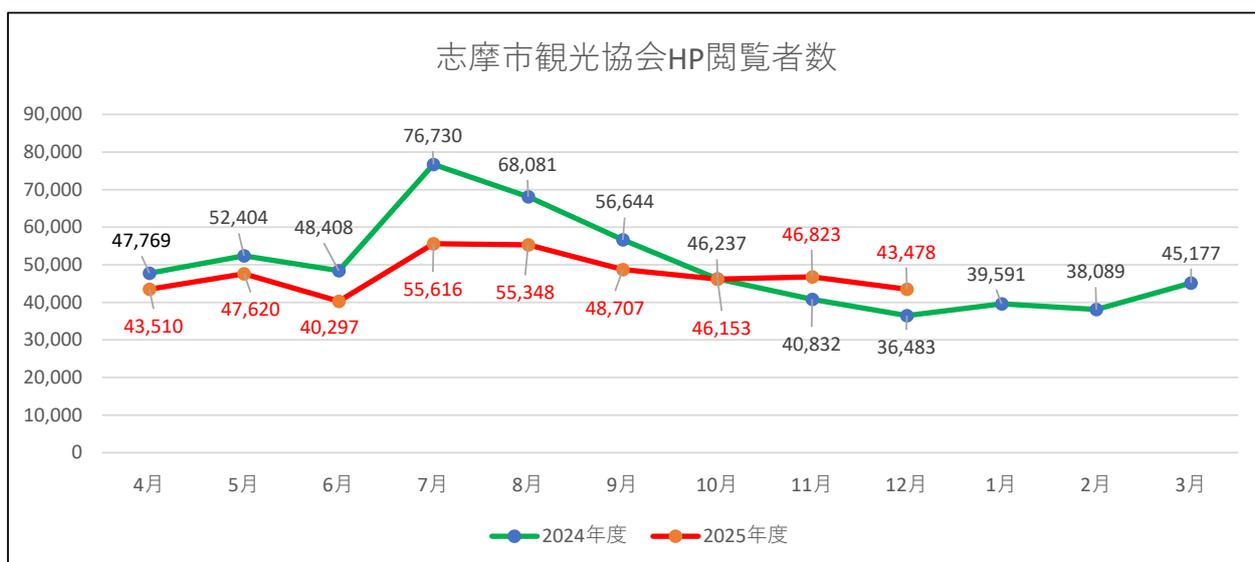
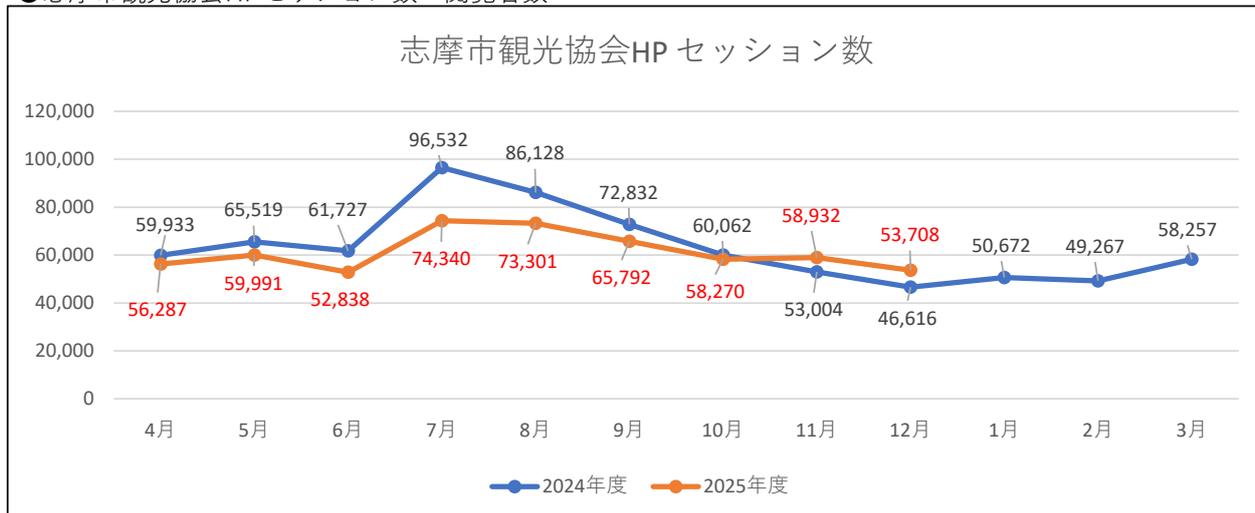
【道の駅伊勢志摩】



12月は減少はしましたが、昨年よりは1200人ほど上回る結果でした。年度全体を見ても昨年度と同じカーブを描きながらも全月で昨年度を上回っています。おうむ石トンネルの開業効果も丸1年経てば今度は前年比較すると厳しくなってきますので、今後は今まで以上に道の駅本来の魅力アップ、立ち寄りではなく目的地となるような取り組みが必要になると捉えております。

【ホームページ】

●志摩市観光協会HPセッション数・閲覧者数



●志摩市観光協会HP イベント紹介ページ表示回数ランキング (2025年12月)

|   |                                 |    |  |
|---|---------------------------------|----|--|
| 1 | 『七次元生徒会！修学旅行中！<br>in 志摩スペイン村』   | 11 | 日頃の感謝を込めて！志摩市民限定のお得なお試しプランが登場！<br>【Villa Ryusei】 |
| 2 | 志摩のクリスマスマーケット開催！<br>【阿児アリーナ】    | 12 | おすすめランチ情報（2025年12月-2026年2月）<br>【志摩地中海村】          |
| 3 | ライトアップイベント<br>【志摩市観光農園】         | 13 | あご湾初日の出クルーズ 2026<br>【賢島エスパーニャクルーズ】               |
| 4 | 冬のライトアップイベント<br>【志摩市観光農園】       | 14 | 三重の地酒飲み比べ無料キャンペーン開催<br>【KANPAI ISESHIMA】         |
| 5 | 『ミジュマルルーム』が登場！<br>【NEMU RESORT】 | 15 | クリスマスイベント<br>【志摩地中海村】                            |
| 6 | 「スパークリング・クリスマス」開催！<br>【志摩スペイン村】 | 16 | 鳥羽河内ダムカレー1周年記念 スタンプラリー開催！                        |
| 7 | いちご収穫体験<br>【JA伊勢・長沢ファーム】        | 17 | 「グリーンクリスマス2025」開催！<br>【志摩グリーンアドベンチャー】            |

|    |                              |    |                                    |
|----|------------------------------|----|------------------------------------|
| 8  | 「第1回 サフトライアスロン in 国府の浜」開催決定！ | 18 | コスモス・紅葉コキア開花<br>【志摩市観光農園】          |
| 9  | 大王埼灯台・安乗埼灯台ライトアップ開催！【令和7年度】  | 19 | あご湾初日の出クルーズ 2025<br>【賢島エスパーニャクルーズ】 |
| 10 | NARUMIマルシェ 2025 開催！          | 20 | 「ニューイヤー・フィエスタ」開催！【志摩スペイン村】         |

2025年12月の志摩市観光協会ホームページのPV数は53,708回、閲覧者数は43,478名となりました。前年同月と比較すると、セッション数は15.2%増、閲覧者数は15.2%増となっています。

年末年始の旅行需要の高まりにより、志摩市の観光情報に対する関心が引き続き高い月となりました。イルミネーションやライトアップ、クリスマス関連イベントなど、冬ならではの観光素材に加え、志摩の自然や食をゆったり楽しむ滞在型コンテンツへの注目が集まり、県内外から多くの方に本市の情報をご覧いただいています。

12月のイベント紹介ページでは、「七次元生徒会！修学旅行中！in 志摩スペイン村」の記事が最も多く閲覧されました。

続いて、「志摩のクリスマスマーケット開催！【阿児アリーナ】」、「ライトアップイベント【志摩市観光農園】」が上位にランクインし、エンターテインメント性の高いコラボイベントや、季節感を楽しむ催しへの関心の高さがうかがえます。

これらの結果から、冬季のイベントや夜間コンテンツを通じて、志摩市の新たな魅力を効果的に発信できているとともに、県外からの観光客にとっても来訪のきっかけづくりにつながっているものと考えられます。

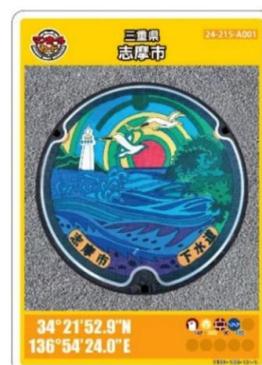
今後は、冬から春にかけての観光素材や地域の取り組みを中心に、引き続き季節感を大切に情報発信を行い、会員の皆さまとともに志摩市の魅力向上と来訪意欲の促進につなげてまいります。



## マンホールカードに秘められた観光誘客効果についての考察 ～志摩市での配布開始1周年～

みなさんはマンホールカードをご存じでしょうか？  
このニュースレターでも取り上げたこともありますが、改めてご紹介しますと、「ダムカード」と並び全国区レベルで人気のコレクションアイテムで、カードと言えばポケモンカードを思い浮かべる方もおられると思いますが、そのようなゲーム的なものではなく純粋に「集める」「揃える」カードの一つです。

発行の目的は「下水道の理解・関心を深めてもらうため」となっており、「下水道の重要性や価値を国民



に理解してもらい、「自分ごと」として関心を持ってもらうため、業界・分野を超えて官民学が連携して広報活動を行う全国ネットワーク」である下水道広報プラットフォーム（G K P）が発行・運営管理をしています。現地に行かないと手に入らない統一感のあるデザインで種類も1,221種類（758自治体4団体）に及び、コレクター心理をくすぐる仕様となっています。

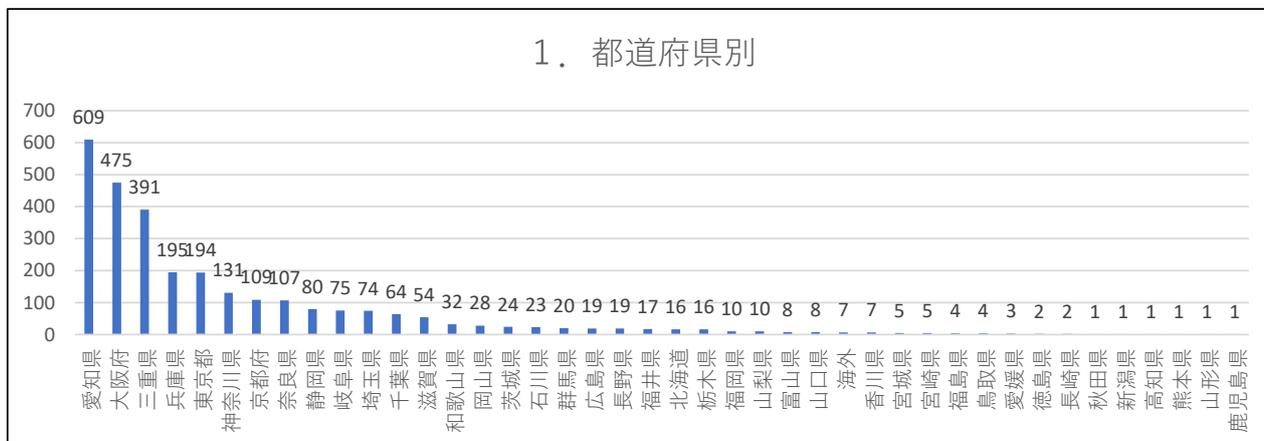
志摩市では市制20周年を契機に地域の中学生と連携して作り上げたマンホールの蓋をデザインしたカードを制作し、この蓋のある安乗崎園地の上田商店さんで2024年12月20日から配布が開始されました。開始早々から全国からコレクターが押し寄せ、「上田商店さんが「本業に支障がでている」と悲鳴をあげているので追加の配布場所を（志摩市下水道課）」ということで案内所に白羽の矢が当たり、僅か9日後の12月29日から第二配布所（土日祝および年末年始のみ）として配布を始めました。私どもが引き受けたのは下水道の理解を深めてもらうという社会的意義だけではなく、あくまでも来訪者数の増加による案内所の売上アップを期待してのことであるわけです。

実際どれくらいの人がこのカードを求めて志摩に来られたのか？案内所として配布を引き受けてよかったのか？をこの年末で丸1年が経過したこのタイミングで振り返ってみたいと思います。案内所でカードをお渡しする条件としてアンケートにご協力をいただいていますので、その結果を分析していきます。

※アンケートはGoogleフォームで作成しスマホで回答いただく方式（スマホ無しの場合は紙で回答）

●配布枚数：3,356枚（配布日数：124日 日平均：27枚） ※アンケート回答数：2,853

### 1. どちらから来られましたか？



1~4位は順当として、5位6位に東京、神奈川と来ているのは首都圏からの来訪が増えているという裏付けの一つになるかと思えます。実に41の都道府県と海外から来られており、全国にコレクターがいるアイテムであることがわかる結果となっています。

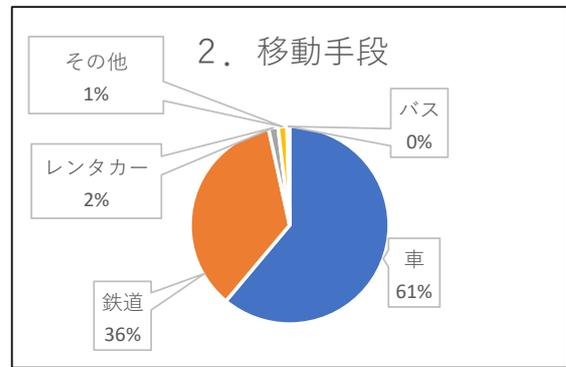
余談ですが、紙の回答で都道府県を記入する欄に名古屋の方は「愛知県」と書かず「名古屋」と書かれた回答の多さに思わず笑ってしまいました。（「兵庫県」と言わず「神戸」と答えるのと同じですね）

### 2. 主な移動手段は？

車：鉄道が65：35で志摩市全体では8：2とか9：1と言われている中で鉄道の比率が多いのは案内所が駅にあるという場所柄によるところがあります。カード集めを主目的に旅行される方は一か所だけではなく他のカード（ダムカードなど）も含めコースを組んで複数箇所を効率よく回ろうとするため車でないと無理があります（ダムカードは鉄道やバスでは無理）。その他はほとんどがバイクで、バイクツーリングする人はカード集めなど旅の記念として収集を趣味とする人が多い印象があります。

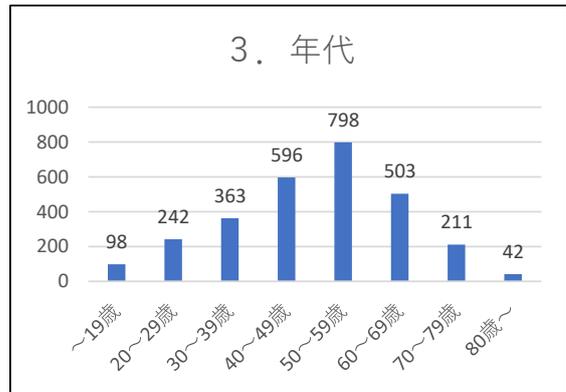
鉄道利用は近鉄沿線である京阪神で全体の約45%、愛知は約25%、三重は約18%という結果でした。京阪神の比率が愛知三重よりが高いのは長距離で車は疲れるというところに加え、京阪神の人には「伊勢志摩は近鉄」というイメージが昔から染みついていることも大きいかと思われます。また当然遠くになれば車の比

率は下がって鉄道利用が優勢かと思いきやそうではなく、九州や東北は人数は少ないものの100%ですが、東京は約60%でその周辺も約50%、関東甲信越や北陸、中国四国は10~40%程度となっています。これらの地域からは鉄道だと乗り換えが多くて煩雑になり、大荷物を抱えての移動を考えると距離が長くても車を選ぶ傾向が強くなるものと考えられます。しかしながら中には「北海道から車でカード目当て」といったような通常の旅行では考えられない回答もあり、カード収集をしながら長距離ドライブをされる方も珍しくありません。カード一枚がこれだけの誘引力を持っているのです。



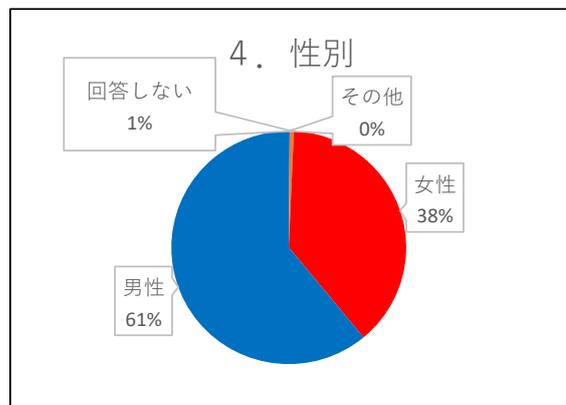
### 3. 年代は？

50歳代を頂点にきれいな三角錐を形成しています。こういったコレクションという趣味はある程度お金に余裕ができるシニア層が多い傾向が見受けられ、40~60歳代で56%を占めています。（伊勢志摩旅行する世代は主にシニアが多いことを裏付けた結果とも言えます。）



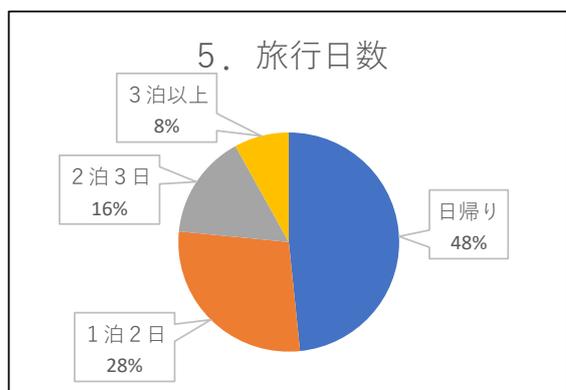
### 4. 性別は？

男性：女性は6：4でした。男性が多いのは「収集」という趣味の一般的な概念を表している結果だと思えます。本来であればこういう趣味は男性がもっと多くなるはずなのですが、カード複数枚欲しさに同行者（妻や友人、子ども）も回答していることが影響しています。それ以上にこのようなカードコレクターには女性が比較的多いと言われており、ダムカード収集をきっかけにダムの造形愛に魅せられた女子を「ダム女（だむじょ）」と呼ばれるようにマンホールカード界にもその傾向は強いのです。実際案内所には女性が単独で来られることも珍しい光景ではありません。



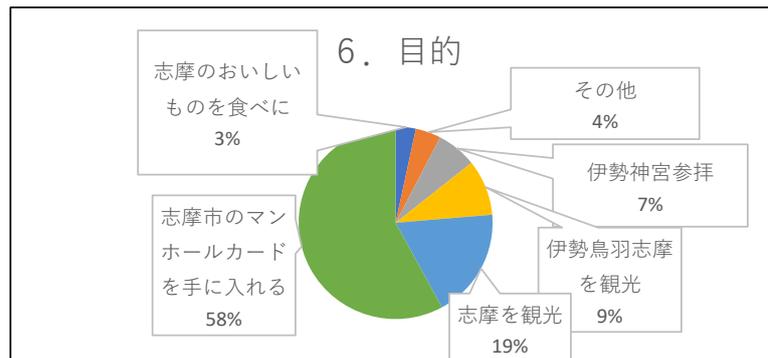
### 5. 旅行日数は？

日帰りがほぼ半数を占め、日数が伸びるほど少なくなります。志摩市観光統計（令和6年度）では日帰り客は全体の64%ですので、カード収集を伴って志摩市を旅行する場合は、そうでない旅行者より宿泊をする傾向が高いと言えます。しかしながら日帰りの内訳を見てみると実に76%の方がカードを目的としており、カードだけ手に入れたらじっくりと志摩を観光せずに帰って行かれる方が多いのではと考えられます。おそらくカード収集の場合、一カ所でも多く集めるため忙しく移動されているからかと思われそうですが、せっかく来訪されているのですから、おいしいものを食べたり観光したりと、その地を体感しながらゆったりと集める旅にしたいものです。



## 6. 志摩に来た目的は？

全体の58%、1653人がカード目的の来訪でした。



実際の回答にはカードだけにチェックを入れている方もおれば、複数にチェックを入れている方もいらっしゃいます。考え方としてはカードを含めた複数にチェックを入れているということは、旅行の行先を検討する上でマンホールカードがあるところという意識が少なからず働いたと捉えることができますのでカードに含めています。志摩市がマンホールカードを作成したことで年間1653人の誘客効果があったと言えると思います。

上記の結果を見てみなさまはどのように思われたでしょうか？以前のこのコラムにも持論として書きましたが、人類の半分は「物を集める（捨てない）」人種であり、その対象は「物を集めない（捨てる）」人にとっては理解しがたいものも多分にあります。かく言う私もその一人であり、「こんなものを集めてどうするの？」「死んでも天国（地獄）には持って行かれへんで」と言われ続けながらも、コレクションという趣味を生き甲斐にしております笑。マンホールカードは言ってみればただのカード（紙切れ）ではありますが、その人にとっては宝石よりも価値があり、その一枚を手に入れるために何万もかけて現地に赴くコレクターもいるのです。うまく利用すればカードがもたらす経済効果は計り知れないのです。

課題はその効果を如何にして得られるかです。ただ単に配布しているだけではその手間だけで終わってしまいます。案内所としては、おみやげの一つでも買ってもらえるように、それ以上に観光協会という立場としては、どうやって市内にお金を落としてもらえるか？如何に周遊してもらえるか？を考えなくてはなりません。例えば参画事業者を募ってカードを提示すれば割引やプレゼントといったサービスを行うといった方法で周遊促進を図ることも可能かと思いますが、カード発行の主旨はあくまでも「下水道への理解」であり、あからさまな使い方はマンホールカードコレクターの収集意欲を損なうこととなりますので、そこは慎重にすべきと考えています。

観光協会としては、こういったツールをうまく活用することで、今までの旅行者とは別の層や、リピーターではない「真水」を増やし、新たな志摩ファンの創出に結びつけられればと願いつつ、次はどんなものを取り入れようかとコレクター精神をフル回転しながらも日々の業務もちゃんとやっております。

志摩市観光案内所は土日祝のみの配布なのサ～  
(平日は安乗崎園地の上田商店へ)



安乗崎園地にも足を延ばしてマンホールの蓋を見てね！  
のぼれる灯台もぜひ行ってね！

## 【トピックス】

### ●令和8年新春賀詞交換会が開催されました

新年の恒例行事であります志摩市新春賀詞交換会が、令和8年1月6日（火）に志摩市商工会館に於いて開催されました（志摩市商工会、志摩市観光協会の共催）。橋爪政吉志摩市長をはじめ30名様のご来賓と、商工会および観光協会の会員や市内外の事業者など総勢約200名の参加となりました。

大西副会長による開会宣言、出口商工会会長による主催者挨拶をいただいた後は、中村会長による「元気で簡潔明瞭な」乾杯でスタートしました。ロビーでは今年もメデリンコーヒーとキジバトの漢方茶、ぜんざいの振る舞いもあり、会場内外では新年のあいさつや談笑で花が咲きました。



中村会長による乾杯でスタート



約200名の参加者で賑わいました



おおき  
な

## 新会員ご紹介



よろしく  
お願い  
します

今月は新しく入会いただいた会員様はございませんでした。

**志摩市観光協会では新会員を絶賛募集中です！**  
会員のみなさまからもぜひご紹介いただきたく存じます。

ご連絡いただけましたら直ちに担当者が  
ご連絡ご訪問させていただきます！  
何卒よろしくお願い申し上げます。



まっとう  
でな

志摩市観光協会ニュースレター Vol.13 2026年1月20日発行

編集・発行／一般社団法人志摩市観光協会

〒517-0501 三重県志摩市阿児町鵜方1670-2 近鉄鵜方駅改札階

TEL：0599-46-1112 FAX：0599-43-8321 Mail：info@kanko-shima.com

※記事内容を無断で転載することを禁じます